

山鹿市条例第 36 号

山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例及び山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

(山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正)

第 1 条 山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例（平成 17 年山鹿市条例第 42 号）の一部を次のように改正する。

第 5 条第 2 項ただし書中「100 分の 125」を「100 分の 127.5」に、「100 分の 172.5」を「100 分の 177.5」に改める。

第 2 条 山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を次のように改正する。

第 5 条第 2 項ただし書中「100 分の 127.5」を「100 分の 126.25」に、「100 分の 177.5」を「100 分の 175」に改める。

(山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正)

第 3 条 山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例（平成 17 年山鹿市条例第 45 号）の一部を次のように改正する。

第 4 条ただし書中「100 分の 125」を「100 分の 127.5」に、「100 分の 172.5」を「100 分の 177.5」に改める。

第 4 条 山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。

第 4 条ただし書中「100 分の 127.5」を「100 分の 126.25」に、「100 分の 177.5」を「100 分の 175」に改める。

附 則

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第 2 条及び第 4 条の規定は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 1 条の規定による改正後の山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例（以下「改正後の議員報酬等条例」という。）第 5 条第 2 項ただし書の規定及び第 3 条の規定による改正後の山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例（以下「改正後の市長等給与条例」という。）第 4 条ただし書の規定は、令和 7 年 12 月 1 日から適用する。
(期末手当の内払)
- 3 改正後の議員報酬等条例又は改正後の市長等給与条例の規定を適用する場合においては、第 1 条の規定による改正前の山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例又は第 3 条の規定による改正前の山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の規定に基づいて支給された期末手当は、それぞれ改正後の議員報酬等条例又は改正後の市長等給与条例の規定による期末手当の内払とみなす。